

知っておきたい

# 暮らしとお金のいろは

第34回

**Q** 4月から生命保険の保険料が値下げされたと聞きました。どのような商品が値下げされたのか教えてください。  
(50代 女性)

**A** 保険料が値下げされた商品は、主に「定期保険(死亡保障タイプ)」「などの「掛け捨てタイプ」と言われる生命保険です。反対に医療保険・がん保険などは値上げされることもあります。

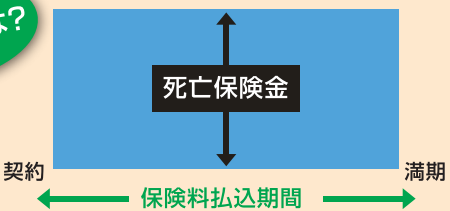
医療技術の進歩によって平均寿命が延びたため、保険会社が保険料を決める基礎となる「標準死亡率」が11年ぶりに下がりました。そのため保険料の見直しが各会社で行われています。ただし、貯蓄タイプの終身保険や養老保険は見直しの対象外となります。現在、掛け捨てタイプの定期保険に加入している場合、同様の商品に加入し直しても保険料が下がる場合もあります。さらに保険会社によっては左記項目に該当すれば、より割安で加入できる可能性があります。

①1年以内に喫煙タバコ商品の使用がなくなること

②健康状態が保険会社の引受基準(血圧・BMI・尿検査などの数値)を満たしていること

今回の改定を機会に保険料を見直してみましよう。ただし、年齢や性別などの条件によっては値上がりするケースもあります。保険料の支払い額を抑えたいところですが、重要なポイントは自分に合った保険を選択することです。身近なファイナンシャルプランナーに相談することをお勧めします。

## 定期保険とは?



- ・一定の保障期間に死亡した場合、死亡保険金を受け取れます。
- ・満期保険金はありません。
- ・年々保障が減っていく「収入保障保険」や「逓減定期保険」などもあります。

2018年5月現在の税制・税率に基づき作成しています。税制・税率は将来変更される可能性がありますのでご注意ください。また、個別の税務に関する取り扱い、税理士または所轄の税務署にご確認ください。

協力募集代理店(株)ファミリーライフクラモチ 大森 健一さん

独立系FP事務所(株)ファミリーライフクラモチ代表。AFP・住宅

ローンアドバイザーの資格を活用し、セミナー講師・個別相談等を実施。

募集代理店(株)ファミリーライフクラモチ 土浦市永国9-7-1 ☎0120-1230005

